

平成 31 年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る研修計画書

【 1 . 機関・団体概要】

機関・団体名	特定非営利活動法人 わたげの会 (社会福祉法人 わたげ福祉会)
機関・団体代表者 (役職・氏名)	理事長 秋田 敦子
所在地	〒982-0001 宮城県仙台市太白区八本松 1 丁目 12-12
電話番号 / F A X 番号	022-285-3531 / 022-285-7505
メールアドレス 本研修担当者	watage_fuwa@yahoo.co.jp 研修担当者：秋田 敦子
H P アドレス	http://watage.or.jp
研修実施場所	特定非営利活動法人 わたげの会・社会福祉法人 わたげ福祉会
研修実施場所の最寄駅	わたげの会：(JR 東北本線)長町駅又は(仙台市営地下鉄)長町一丁目駅 福祉会：(仙台市営地下鉄)薬師堂駅
組織概要 (設立趣旨)	障害者、高齢者、不登校、ひきこもりの経験者・当事者、その家族等が、社会から孤立しないための包括を目的としたネットワークを構築し、社会とのつながりづくりや社会参加、自立に向けた支援及び、相談支援、家族支援に関する事業等を行うことで、お互いが支え合い、生きがいを持って生活を営むことができる地域社会の構築に寄与することを目的とする。
職員数	全職員数 50 名 (常勤 28 名 / 非常勤 22 名)
機関・団体における アウトリーチの特徴等 について	当法人は平成 9 年の設立当初から、ひきこもり等の困難を有する子ども・若者及び、その家族に対してアウトリーチを行ない、家族以外の人と交流できる居場所(フリースペース)や社会参加及び自立に向けた支援、相談支援を実施している。また、当事者に対する支援や相談のみならず、その家族に対する支援(家族支援)にも重きを置いて取り組んでおり、家族の勉強会においては、家族が「どのような関わり方ができるのか」を主たるテーマとして扱い、支援を行う者とその家族が協力して当事者の社会参加を促すための環境づくりに努めている。アウトリーチにおいても、アウトリーチを行なう前に家族と丁寧な面談を行うなど「当事者(本人)」「家族」「支援者」「関係機関」が協力・連携してアウトリーチを実践している。
機関・団体で運営している 相談・支援機関名	せんだい若者サポートステーション 仙台市ひきこもり地域支援センター 仙台市障害者小規模地域活動支援センター「わたげ」 共同生活援助「わたげ寮」 ひきこもり自立支援寮「メゾンわたげ」

【2.平成30年度中のアウトリーチの実績概要】

訪問件数：センター、居場所（フリースペース）合わせて130件程

対象：10代から40代

支援方法：対象者に合わせた職員1名ないし2名。他機関と連携で訪問する場合が増えてきている。

【3.過去2年間における子供・若者の支援に関する研修実績】

民生委員、児童委員研修会（年4，5回）他県。他県保健センター、ひきこもり支援者向けの研修。

家族支援を行っている他県のひきこもりセンター、保健所での研修（年6，7回）。

学生の実習（3，4名）一か月。宮城県子ども若者問題協議会での研修。

【4.過去3年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

- ・仙台市ひきこもり地域支援センター
- ・宮城県ひきこもり地域支援センター南支所
- ・仙台市若者サポートセンター
- ・自主事業：不登校、ひきこもり居場所フリースペース2か所
- ・自主事業：学習サポートセンター
- ・自主事業：寮（18名）グループホーム運営

【5.「アウトリーチ（訪問支援）研修」に係る講師（担当者）】

	「アウトリーチ研修」実施上の役割（役職名）	氏名	・関連保有資格 ・アウトリーチの経験年数
1	統括責任者	秋田 敦子	・わたげの会理事長 ・アウトリーチの経験20年
2	実施責任者	秋田 憲一	・フリースペース施設長 ・アウトリーチの経験15年

【6.研修生の受入条件】

	受入条件
受入れ可能な日数	10日間
受入可能な日程	9月30日（月）～10月11日（金）の間 11月11日（月）～12月20日（金）の間 研修生の希望をとり、当団体と調整の上、研修期間を決定する
受入可能な人数	計6名まで
保有資格の要否、 その他の受入条件	資格は問いませんが明るく元気な方

【 7. 「アウトリーチ（訪問支援）研修」の研修内容】

研 修 内 容	
下記の「初日」～「最終日」までの研修内容については、過去の実績に基づいた予定となります。	
研修全体の概要	アウトリーチ同行やケーススタディ、当法人が運営する相談支援・居場所支援施設（フリースペースや若者サポートステーション等）における当事者対応、家族への支援、関係機関との連携、円滑なリファーやオファー等について研修を行う。
研修初日の 開始予定時刻	9：30 開始
研修最終日の 終了予定時刻	17：00 終了
2日以降の 研修開始時間	9：30 開始
2日以降の 研修終了時間	17：00 終了
初日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション、法人概要、事業概要、研修内容、留意点について説明 ・当法人の支援方針や相談等の対応方法について説明 ・法人内の各相談支援施設等について説明
アウトリーチ（訪問支援） がない日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援現場の同席、フリースペースでの利用者対応 ・家族教室の見学 ・スポーツ活動への参加 ・訪問支援についての事前学習
アウトリーチ（訪問支援） 同行日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事前打ち合わせ（これまでの支援経過について同行スタッフより説明） ・訪問支援同行 ・訪問後、訪問支援記録の作成補助と振り返り
最終日の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実地研修全体の振り返り ・訪問支援についてのまとめ ・各機関との連携、ネットワーク、課題等について説明
実地研修における アウトリーチの回数（予定）	1 回程度 被支援者の状態（健康状態等）によっては実施できない場合もあり
研修生の宿泊について	指定なし
休業日について	土 ・ 日
備考欄 （服装等）	<ul style="list-style-type: none"> ・研修初日は社会福祉法人わたげ福祉会での研修とする。 ・スポーツや作業のプログラムがあるため、動きやすい服装運動靴持参